



Blue Chalcedony

〔ブルーカルセドニー〕(青玉髓)

〔原産国〕 ブラジル

〔成分〕 SiO_2

〔硬度〕 6.5~7

アゲートやジャスパーは、カルセドニーの一種であり基本的にカルセドニーは、色が均一で縞模様のないものをいいます。それ以外のインクルージョンが入ったり色鮮やかなものや縞が入った半透明のものをアゲート(瑪瑙)と言うようです。

例えば、赤色なら『カーネリアン』アップルグリーンなら『クリソプレーズ』などと呼ばれブルーで縞模様が入れば『ブルーレースアゲート』になります。

古くより世界各地で知られ、多種多様、様々な用途に用いられた石であり、名前の由来は、産出された場所である、ギリシャのカルセドンが語源になったとされる説があります。

心を開いて新しい考えを吸収し、新しい状況を受け入れることを助けてくれると言われ、気持ちを楽にさせ、楽天的に物事を見ることができるよう助けてくれると言われています。

とても優しく、見ているだけで癒される『ブルーカルセドニー』は精神を安定させ、判断力、集中力を高め、冷静に物事を判断できるように精神的な成長を促す石で、周りの状況を見る気持ちのゆとりを生み出してくれるでしょう。

その為か、受験など勉強の際に役立つ石ともいわれているようです。

肉体面では、体内に十分な栄養を行きわたらせる効果があるとされています。強い浄化作用をもち、肺を癒し、呼吸器系を守るとされています。

取り扱い方の注意点

・特にありません。